

授業科目 (ナンバリング)	専門基礎学習 I (N4H234)			担当教員	長岡 寛明・縄田 陽子・ 中島 健輔・藤田 英明		
展開方法	演習	単位数	0.5 単位	開講年次・時期	2年・通年	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ ラーニング の類型
「専門基礎学習 I」は、基礎学力向上と学生の自主性・連携を育み、薬剤師としての資質を醸成するための総合的学習とする。							②④⑨⑩
ホスピタリティ を構成する能力	学生の授業における到達目標			評価手段・ 方法	評価 比率		
専門力	薬学を学ぶ上で必要な多くの基礎科目の知識を理解する。			基礎学力確認試験 (CAI、3回)	80%		
情報収集、 分析力	薬学を学ぶ上で必要な多くの基礎科目の情報を収集する。			自宅での CAI 取 り組み	5%		
コミュニケーション力	主体性を持って学習すると共に、学んだ知識を分かりやすく説明できるようになる。			CAI 補習中の態 度	5%		
協働・課題解決力	他者との連携・役割分担について関心を持てるようになる。			CAI 補習中の態 度	5%		
多様性理解力	薬学を学ぶ上で必要な多くの基礎科目間の繋がりを理解する。			自宅での CAI 取 り組み	5%		
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
基礎学力確認試験 (CAI、3回) は、各回試験範囲・試験時期に応じたポイント制による評価を行う。CAI 補習中の態度を評価する。自宅での CAI 取り組みは、指定された正答率を一定回数以上達成することで評価する。基礎学力確認試験の成績はポートフォリオ等でフィードバックする。							
授業の概要							
基礎学力確認試験 (CAI、3回) を通して基礎学力向上と学生の自主性・連携を育み、薬剤師としての資質を醸成する。3回の基礎学力確認試験の直前に CAI 補習を行う。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分です。							
教科書・参考書							
教科書：配布プリント等 参考書：なし 指定図書：「薬学生 dead or alive ―薬学生, 成功への鍵は…」榎本秀一、安井裕之 編著 (京都廣川書店)							
授業外における学修及び学生に期待すること							
授業中以外の教えあい活動を推奨する。教えあいを通じて十分なコミュニケーションを図り、他者との連携を育んで欲しい。薬剤師として求められる基本的な10の資質である、「基礎的な科学力」を身につけると共に、「自己研鑽」「教育能力」を育んで欲しい。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習	到達目標番号*
1	オリエンテーション	「専門基礎学習Ⅰ」のねらいについて説明（藤田）		
2	CAI 補習 1	基礎学力確認試験①試験範囲についての CAI 補習を行う。（藤田・長岡・縄田・中島）	試験範囲について予習・復習する。	
3	基礎学力確認試験①	CAI 試験（70 分×2）（6 月実施予定） （藤田・長岡・縄田・中島）	試験範囲について予習・復習する。	
4	CAI 補習 2	基礎学力確認試験②試験範囲についての CAI 補習を行う。（藤田・長岡・縄田・中島）	試験範囲について予習・復習する。	
5	基礎学力確認試験②	CAI 試験（70 分×2）（10 月実施予定） （藤田・長岡・縄田・中島）	試験範囲について予習・復習する。	
6	CAI 補習 3	基礎学力確認試験③試験範囲についての CAI 補習を行う。（藤田・長岡・縄田・中島）	試験範囲について予習・復習する。	
7	基礎学力確認試験③	CAI 試験（70 分×2）（12 月実施予定） （藤田・長岡・縄田・中島）	試験範囲について予習・復習する。	

注) 上記の第 1 回～第 7 回は、授業の概要を示したもので、講義の回数・順番は変更される場合があります。